

全 仙

ZENBUTSU

J A P A N
B U D D H I S T
F E D E R A T I O N

仏暦2561年7月
[2018年]

No.638

特集「医療現場における宗教」





特集 医療現場における宗教

厚生労働省の「平成30年我が国の人口動態」(平成28年までの動向)によると、日本人の死亡原因第1位はがんと発表されています。この事実は1981年以降より変化がなく、死亡者数の推移でみると、年々増加傾向にあります。

現在、生涯でがんに罹患する確率は、男性62%、女性46%と2人に一人になる時代と言われています。(国立がん研究センター<2013年データに基づく調査>)

そのような現状のなか、がんに罹患したとき、患者は「緩和ケア」治療を同時に受けることが奨められています。この治療は病気に伴う、心と体の痛みを和らげることを目的とされ、専門に扱う病棟を緩和ケア病棟と呼びます。

また、直接的に宗教法人が緩和ケア病棟の運営に関わっている事例もあります。仏教ではビハーラ、キリスト教ではホスピスといった名称が付けられ、それぞれの宗教の精神を基盤とした運営がされています。そこではスピリチュアルケアを担当するビハーラ僧やチャプレンといった宗教者が、医師や看護師とともにチーム医療に参加し、共に緩和ケアと看取りに携わっています。

今回は、主に緩和ケア病棟における宗教者の活動と実情についてご紹介します。

緩和ケアとは

生命を脅かす疾患による問題に直面する患者と其の家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメント対処(治療・処置)を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることで、クオリティ・オブ・ライフを改善するアプローチである。(公益財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団webサイトより引用)

特集 医療現場における宗教 3

医療現場の現状 4

小西 敏郎 / 東京医療保健大学 副学長・医療栄養学科長
岩瀬 哲 / NPO 法人キャンサーネットジャパン理事長

緩和ケア病棟での活動 6

佐野泰典 / 臨床僧の会・サーラ代表 臨済宗妙心寺派法輪寺住職

本会からの報告

第33期理事長 / 事務総長就任挨拶
第21回理事会 / 第7回評議員会 / 第22回理事会 10
救援基金寄附者及び新規賛助会員紹介

暑中協賛 14

コラム 檀家数減少時代を考える 24

お寺の宗教性を高める2つの方法

堀内克彦 / 株式会社寺社旅 代表取締役社長

法話 ぶっぼうそう 26

『私が大切にしている仏教の教え』

川村妙慶 / 真宗大谷派 正念寺

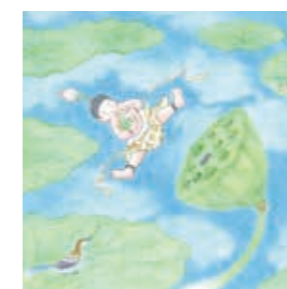
宗教法人運営のための法律入門 27

宗教法人の管理運営 2

題字 28

「全仏」 全日本仏教会 江川 辰三 第33期会長(曹洞宗管長 / 大本山總持寺貫首)

表紙絵「晴蓮潑々」(せいらんぱちぱち) 29



テーマは「めぐりのうごき」です。夏の晴れた空の青雲が蓮池に映り、天地が一体となった光景に種をつけた蓮が、次の花を咲かせようとする。その自然の「めぐり」「うごき」を考えました。蓮の童子は、エネルギーの「うごき」の一瞬を潑潑(ぱちぱち)と表してみました。

平みきお / 描手



【主な活動】
和紙、インク、染料などを使い、手描作品の制作および販売。個人・法人のオーダーにもとづく作品制作。実演ワークショップ、レクリエーションの実施など。

患者やご遺族に対して、適切な対応やこころのケアをすることが必要である

両名とも医師として医療現場に携わっている、東京医療保健大学副学長の小西敏郎氏とNPO 法人キャンサーネットジャパン理事長の岩瀬哲氏にお話を伺いました。お二人は医療現場の「今」と宗教者が医療現場へ関わることへの「期待」について、どのようにお考えなのでしょう。

医師の現状と宗教への期待

「多くの医師は患者の治療に専念するだけで、精一杯です。宗教者には医師が関わることでできない部分を補ってほしいですね」と東京医療保健大学副学長の小西氏は語る。では、医療の領域において宗教者が補う部分とはどういったところなのだろうか。多くの遺族が、亡くなる前後の入院治療や看護における、患者の苦痛への対処や急変時の対応に関して、少なからず不満を抱いている実態があるという。これについて「クレームや不満がでてくるのは、医師が患者や遺族のこころのケアまで出来ていないからじゃないでしょうか。主治医になる機会も多い外科

医ですら、患者の生命を救うことや生活の質の改善に追われ、家族の悲嘆にまで配慮する時間的余裕がないのが実情です」と話す。

実際に患者の死に直面する医師から、「ほとんどの場合は選択した治療法の妥当性、生前の患者に対する病名や病状等の情報提供の在り方に『これでよかったのだろうか？』と自省の念に駆られます」との声を聞いているという。さらに「今日的な問題として、提供した医療行為が訴訟対象となるリスクも抱えています」とも。

こういった、様々な負担を抱える医師や看護師では手が回らず、医師は患者や遺族と治療面でしか、関わることでできないのが実情だ。このような現状を改めるには「患者や遺族に対して、適切な対応

や、こころのケア」をすることが必要です」と宗教や宗教者が医療現場に関わることに期待を寄せている。

患者を尊重する

緩和ケア医療に携わるキャンサーネットジャパン理事長の岩瀬氏は「緩和ケア病棟では少なからず、患者さんの*ライフ・レビューを実施するので、本人に信仰心があれば、それを尊重し、最期まで信仰が妨げられないように配慮します。また、政府が最期のときを在宅で過ごすということを推奨していますから、お坊さんが在宅医療に介入して、患者宅に訪問するというような時代が来て欲しいものです」と語る。

病院では、仏教のビハラーやキリスト教のホスピスも運営されているが、一般の緩和ケア病棟で、宗教者を呼ぶ施設は現状ほとんどない。これについて「現場では『縁起が悪い』など騒ぎになると考えるのでしよう」と病院側の受け入れの難しさを感じている。

宗教側への課題

こうした現状で、宗教が医療領域へ関わっていくことについて「患者本人が動けなくなる前に、お寺に行くようになることが現実的といえます。これは家族にとっても大きなことです。病院は病気を治すところですが、きつと病院側の宗教者に対する抵抗はなくならないと考えられます。また、お坊さんのコミュニケーション・スキルも担保されない」と、

■プロフィール
こにし としろう
小西 敏郎
東京医療保健大学
副学長・医療栄養学科長
胃癌や食道癌・大腸癌などの
消化器癌専門の外科医。



■プロフィール
いわせ とおる
岩瀬 哲
NPO法人キャンサーネットジャパン理事長
緩和医療学・地域医療学を専門とする。



しっかりと相手の目線に合わせて、

対応してゆくこと

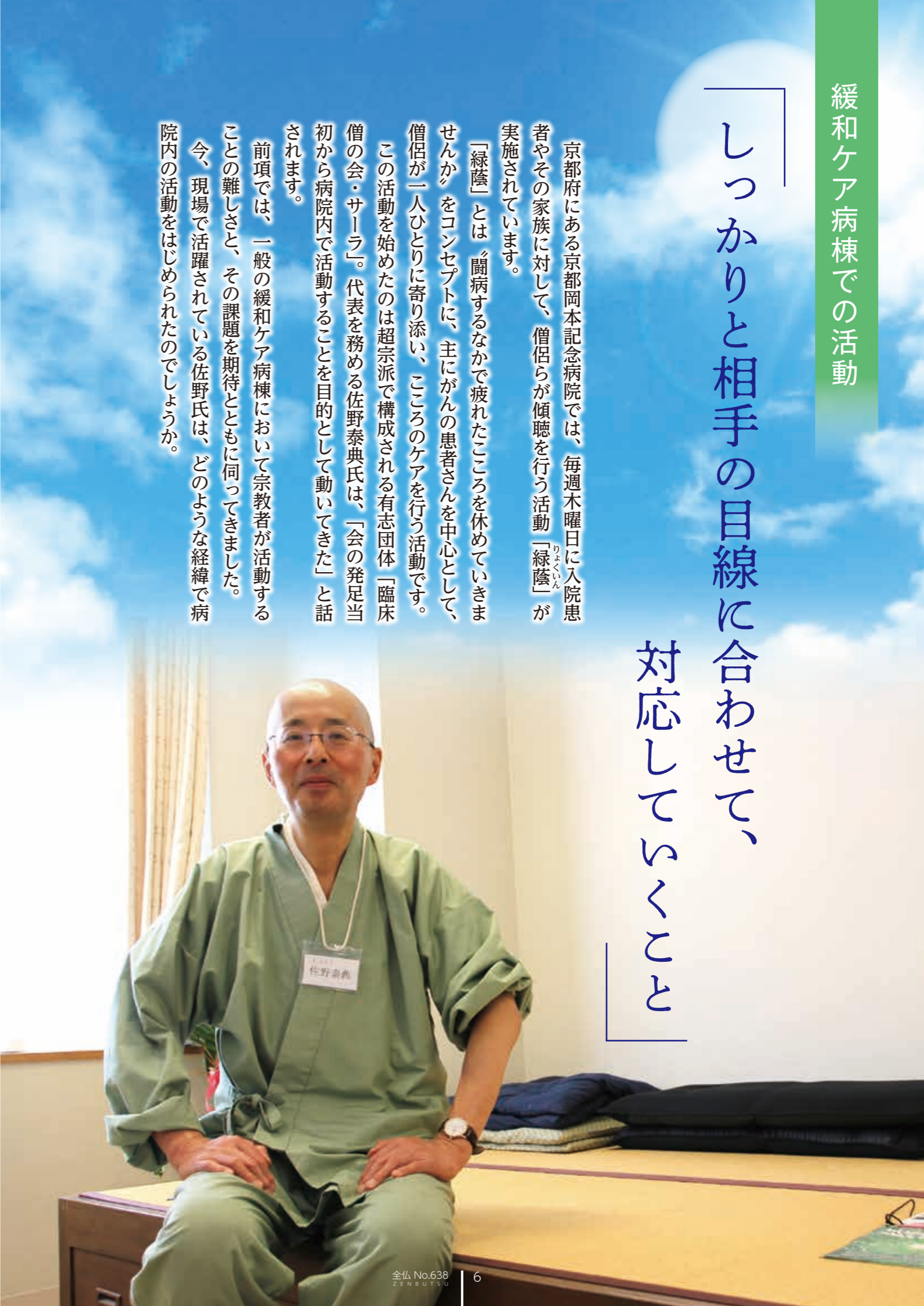
京都府にある京都岡本記念病院では、毎週木曜日に入院患者やその家族に対して、僧侶らが傾聴を行う活動「緑蔭」が実施されています。

「緑蔭」とは、闘病するなかで疲れたところを休めていきませんか。をコンセプトに、主にがんの患者さんを中心として、僧侶が一人ひとりに寄り添い、こころのケアを行う活動です。

この活動を始めたのは超宗派で構成される有志団体「臨床僧の会・サーラ」。代表を務める佐野泰典氏は、「会の発足当初から病院内で活動することを目的として動いてきた」と話されます。

前項では、一般の緩和ケア病棟において宗教者が活動することの難しさ、その課題を期待とともに伺ってきました。

今、現場で活躍されている佐野氏は、どのような経緯で病院内の活動をはじめられたのでしょうか。



緩和ケア病棟での活動

設立の経緯

臨床僧の会・サーラ（以下、サーラ）は2011年、東日本大震災の年に発足をしました。当時は社会的にも、寄り添いや「絆」といったことが社会全体のテーマになってきたように思います。その時に生老病死（＝仏教の四苦）の現場で傾聴活動をするこの大切さを私の師匠である河野太通老師に教わったことをきっかけとして、サーラを立ち上げました。

発足当初はがん患者のサロンに出入りし、傾聴ボランティアを行いました。医療の現場に入っていくにあたり、お坊さんの肩書だけだと足りないのではないかと感じ、メンバーにはホームヘルパーやケアワーカーなどの公的資格の取得を義務付けていました。しかし、そういった資格は活動を重ねるうち、必

ずしも求められなくなりました。それは地道に患者の声に耳を傾けてきた実績があるからだと思います。

活動のコンセプト

はじめはサーラとしての活動を病院に告知しても、受け入れ



てくださいるところはありませんでした。病院内に袈裟を着けた僧侶がいたら、嫌がられる方もいるということでしょう。そして、非常に心配されるのが、何かトラブルがあったときにどう対処をするのか。そういった際に、余計に手間がかかるようなことがあるなら最初から断ってしまった方が楽なのではないか。はつきりとは聞けなかったですが、そういったスタンスが見え隠れしていました。



お伝えしたことを機会に、始めたのが、「緑蔭」の活動です。この「緑蔭」では、来てくださった方にお茶をもてなし、闘病するなかで疲れたところを休めてもらおうというコンセプトで取り組んでいます。

京都岡本記念病院

での活動

サロンでの傾聴ボランティアを続けていく中で、ある患者さんから「個人的に相談に乗ってほしい」といった依頼を受けました。「それでしたら是非お寺に来てください」と

サーラが京都岡本記念病院で活動するようになるきっかけは、「緑蔭」にあります。当時、

今後ともこういった活動が活発になっていくことは良いことだと思っています。私がよ

臨床宗教師の活動について



緑蔭の様子

くお話しさせていただくのは、富士山を上るのにも静岡側からや山梨側からなど、色々な登り方がありますよね。でも、目指すところは一緒。この道はダメで、あの道は良いとかはないし、長く時間をかけることも直線距離で早く登るという事も目指すところは一緒なのです。ですから、手を貸してほしい時や寄り添ってほしいという時に、色々な宗教者が関わっていくことはとても良い事だと思っています。

こういった活動は、お寺の活性化にも通じると思っています。太通老師もよく「お寺は今、死んでしまっている。お前らは拝み屋をやっているのか」と仰っています。それではいけないということ、僧侶が色々な場で活動をしていくことが大事だと思います。

今後の展開



来訪者との交流を記したノート

現在、会員は10人程なのでもっと増やしていきたい気持ちがあります。今では病院での活動の実績もありますので、受け入れてくださるところは他にもあるのではないかと、期待を寄せています。サーラの病院での活動は、普段お寺でおこなう檀家さんへの対応



プロフィール
佐野 泰典
さいの たいてん

臨床僧の会・サーラ代表。
臨済宗妙心寺派法輪寺住職。

と変わらないと思います。しっかりと相手の目線に合わせて、対応していくこと、気難しく考えずに取り組んでくださる仲間が増えていけば嬉しいですね。

病院が移転することになり、担当されていた方から「緑蔭」を病院内でもやってみないか



京都岡本記念病院

と言われ、現在に至っています。サーラが病院で活動ができるまで、立ち上げから6年半経っていました。ようやく地道に続けてきた成果があらわれてきたと感じています。

サーラの活動で

心掛けていこう

やはり、お互い横の関係で接することが大切です。私たち、僧侶は知らず知らずのうちに上から目線になっていることがあると思います。これは僧侶特有の癖かも知れません。

あくまで、患者さんの目線に合わせて接していくことが大切です。

活動するにあたり、アドバイスしてあげようとかそういうことは必要ではない、お寺特有の待つ姿勢が大事なのではないかと考えています。



第33期事務総長就任のご挨拶

第33期事務総長 戸松 義晴



このたび、ご縁をいただき全日本仏教会第33期事務総長を拝命いたしました。
近年、日本社会は超高齢化、少子化、過疎化がますます進行し、現在、約650万人いる「団塊の世代」が2025年には75歳以上になり、4人に1人が後期高齢者になる社会を迎えます。社会構造が変わるにつれ、直葬や墓じまいの増加に見られるように「お弔い」の形も急激に変化し、いわゆる宗教離れが進んでいます。しかし、これから訪れる多死社会において、生老病死の悩み、苦しみを抱える人々の思いに応え、共に生き、共に支える「仏教」の役割は大きく、その具現化は私たち仏教者の責務であると考えます。

本年11月には、第29回WFB世界仏教徒会議・第20回WFBY世界仏教徒青年会議・第11回WBU世界仏教徒大学会議日本大会を開催いたします。「慈悲の行動 Compassion in Action」を本大会のテーマとして掲げ、「生死の中に見出す希望 Creating Hope in Life and Death」をシンポジウムテーマに、世界的な諸問題として紛争・環境破壊・暴力・自死や貧困など「いのち」の問題や、社会的苦難を深く考察します。問題解決のために、仏教徒は智慧と慈悲の精神に基づいて何をすべきか、具体的な行動を共に考えます。

本会の諸事業・活動を支える主体は、各加盟団体であり、そして、それをお支えいただく個々の寺院、僧侶、寺族、檀信徒の皆さまであることは言うまでもありません。この機縁に、檀信徒をはじめとした地域社会の人々との関係性を今一度振り返り、相互の信頼関係を築き、これからの寺院・僧侶が担っていくべき役割と、未来に向けた具体的行動を皆さまと共に考えてまいります。

微力ながら全力を尽くして参りますので、皆さまのお力添えとご指導を賜りたくお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

第33期理事長就任のご挨拶

第33期理事長 釜田 隆文



このたび、第33期理事長の職を拝命致しました。職責を全う出来るよう努力してまいり所存でありますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

まず、この数年のあいだに、世界は大きく変貌をとげました。東日本大震災からの復興が未だままならないうちに、熊本大地震が起これ、多くの人々が被災しました。また、環境汚染や地球温暖化に伴う異常気象や水資源管理の問題、原子力や再生可能エネルギーなどのエネルギーミックスの問題、民族や宗教による対立の激化、周辺国を巻き込んだ内戦・紛争、宗教的な軋轢等々、どれひとつとっても関係する各国の協力が無ければ解決の糸口にたどり着くことは困難です。

一方、仏教界に目を向けますと、厚生年金、僧侶派遣の問題に加え、過疎地域に立地する寺院に関する問題が挙げられます。問題の解決に向かうには、宗派の枠組みを超えて共通の問題に取り組む姿勢こそが、必要であると思慮いたします。重ねて、来るべき人口減少、多死社会の中でいかに人々の信仰を得られるか、そして僧侶として問題の一つひとつを丁寧に対応していくことが必要だと考えます。

さて、本会は昨年、財団創立60周年を迎え、記念式典が盛大裡に無事円成を迎えました。更に本年11月には第29回WFB世界仏教徒会議・第20回WFBY世界仏教徒青年会議・第11回WBU世界仏教徒大学会議日本大会が開催され、また、曹洞宗大本山總持寺では記念法要が執り行われる予定となっております。曹洞宗管長である江川辰三禅師が、本年4月より第33期会長に就任してお

することも、併せて、各方面皆さまのご協力を切にお願いするものであります。皆さまのご理解、ご協力を冀い、就任の挨拶に代えさせていただきます。

第二十一回理事会

本年五月十四日に開催した第二十一回理事会で、平成二十九年事業報告及び決算が全会一致で原案通り承認された。

【第二十一回理事会概要】

日 時：平成三十年五月十四日 十五時
 会 場：明照会館四階第一会議室
 出席理事：十三名（二十名中）
 出席監事：二名（二名中）
 議長：石上智康第二十二期理事長

議案（全議案承認）：
 ・平成二十九年事業報告（案）について承認を求める件
 ・平成二十九年決算（案）について承認を求める件
 ・評議員会の招集及び開催について承認を求める件

報告事項：
 ・財団創立60周年記念事業に関する現況報告
 ・各部報告



理事会の様子

第七回評議員会

本年六月四日に開催した第七回評議員会において、第三十三期の理事及び監事が選任された。理事及び監事は左記の通り。

○第三十三期理事：二十名

- 釜田隆文（曹洞宗）
- 松原功人（浄土真宗本願寺派）
- 齋藤明聖（真宗大谷派）
- 戸松義晴（浄土宗）
- 木内隆志（日蓮宗）
- 添田隆昭（高野山真言宗）
- 上沼雅龍（臨済宗妙心寺派）
- 杜多徳雄（天台宗）
- 深澤照生（真言宗智山派）
- 小島一雄（真言宗豊山派）
- 岡野正純（孝道教団）
- 一宮良範（念法真教）
- 三吉廣明（法華宗（本門流））
- 新美昌道（東京都仏教連合会）
- 杉山令憲（岐阜県仏教会）
- 長澤香静（一般財団法人京都仏教会）
- 馬場修任（京都府仏教連合会）
- 加藤定厚（大阪府佛教会）
- 清水谷圭（島根県仏教会）
- 青木晴美（公益財団法人仏教伝道協会）

○第三十三期監事：二名

- 倉持秀裕（一般財団法人埼玉県佛教会）
 - 木村匡成（公認会計士）
- ※順不同 敬称略

【第七回評議員会概要】

日 時：平成三十年六月四日 十三時
 会 場：東京グランドホテル三階「蘭の間」
 出席評議員：七名（九名中）
 出席理事：二名（二名中）
 出席監事：一名（二名中）
 議長：宮林雄彦評議員

議案（全議案承認）：
 ・平成二十九年貸借対照表及び正味財産増減計算書、附属明細書並びに財産目録の承認について
 ・定款第十五条第一号の定めによる第三十三期理事及び監事の選任について

第二十二回理事会

本年六月四日に開催した第二十二回理事会において、第七回評議員会で選任された理事の中から、第三十三期理事長及び事務総長が選定された。理事長及び事務総長は左記の通り。

○第三十三期理事長
釜田隆文（曹洞宗）

○第三十三期事務総長
戸松義晴（浄土宗）

また、第三十三期理事長及び事務総長を除く、十八名の理事の職務担当について、原案通り賛同された。

【第二十二回理事会概要】

日 時：平成三十年六月四日 十五時三十分
 会 場：東京グランドホテル三階「蘭の間」
 出席理事：十五名（二十名中）
 出席監事：一名（二名中）
 議長：釜田隆文理事長
 （議案第一号は石上智康第二十二期理事長が議長）

議案（全議案承認）：
 ・定款第二十二条第二項の定めによる第三十三期理事長の選定について承認を求める件

協議事項（全事項賛同）：
 第三十三期理事の職務担当について賛同を求める件

報告事項：
 ・財団創立60周年記念事業に関する現況報告
 ・各部報告



新理事長 釜田隆文

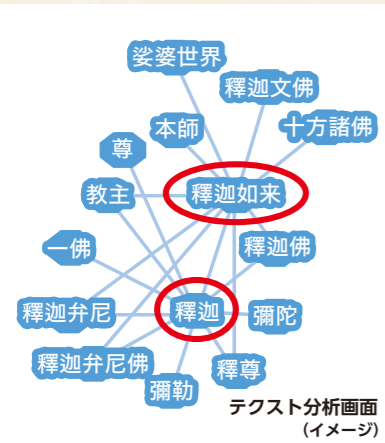
大蔵経運営事業支援の展開と現状

本事業では一般社会に向けて、仏教の叡智や文化を広く普及させることを目的に、7万余りの経典が納められた大規模仏典集成「大正新脩大蔵経」のテキストデータベース化、研究等をSAT大蔵経テキストデータベース研究会とともに進めています。将来に向けて、仏典の保存と継承していく基盤となる電子データを構築し、世界の人々が「何時でも・何処でも・無償」で利用が出来る「SAT大正新脩大蔵経テキストデータベースサービス」は、現在、国内外から毎月20〜30万件余のアクセス数を記録し、高い評価を受けています。

本会では公益目的事業の一つとして、加盟団体をはじめ、多くの方々からのご理解・ご協力のもと、本事業の展開を進めて参りました。
 この度、新たに多機能仏典デジタルアーカイブ「SAT2018」が公開され、主に次の二つが新機能として追加されました。

- ① AI技術を活用した大正新脩大蔵経探索機能と専門用語辞書による支援機能
- ② 現代語日本語訳仏典と大正新脩大蔵経との対照閲覧機能

①は、AI技術を活用し、SAT大正新脩大蔵経テキストデータベース内で特定



検索ワードの全文探索を行い、テキスト分析として特定検索ワードと関連があるワードを自動で表示します。さらに各ワード紐付いて検索をすることも可能です。また、専門用語辞書とのリンクにより、ワードの意味等を調べられます。

②は、高校生にも理解可能な仏典の現代日本語訳を「大正新脩大蔵経」の原文とリンクさせつつ、オープンライセンスで公開しています。
 「SAT2018」の完成によって、直接の専門となる仏教研究者にとつて、多機能で実用性の高い統合的研究環境が整備されました。また、広く人文学研究者に対しても、専門知識デジタルアーカイブの先進的モデルを提示することが可能となっております。
 皆様方におかれましては、本事業へ甚深なるご理解と温かいご支援ご協力のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

「救援基金」寄附者一覧

二〇一八（平成三十）年三月一日
 ～二〇一八（平成三十）年六月一日
 （順不同・敬称略）

- 天台宗 浄土宗 曹洞宗
- 高野山真言宗 社会人権局
- 浄土真宗本願寺派 臨済宗妙心寺派
- 東京都仏教連合会 宮崎県仏教連合会
- 杉並佛教会 河内西国霊場会
- 宗教法人善光寺 光明寺（千葉県）
- 圓満寺 篠原法傳（兵庫県）
- 吉祥院 曾我龍慶（兵庫県）
- 妙定院 小林正道（東京都）
- 玉林寺 長谷塚堂（東京都）
- 玄向寺 荻須眞教（長野県）
- 寂光院 松平實胤（愛知県）
- 護勢寺 菅原公宇（宮城県）
- 太福寺 佐久間大道（兵庫県）
- 井上一生（埼玉県）
- 高木義明（長崎県）

「賛助会員」新規入会者一覧

二〇一八（平成三十）年三月一日
 ～二〇一八（平成三十）年六月一日
 （敬称略）


- 塩月光夫（宮崎県）
- 小川昌美（東京都）
- 公益財団法人仏教伝道協会
- 一般社団法人PRAY for（ONE）
- 一般社団法人日本石材産業協会
- 有限会社新宿アカウンティングオフィス
- 匿名希望十件
- 総計 四、〇〇四、三六円
- ご支援、誠にありがとうございます。
- 〈個人会員〉 平みきお（東京都）
- 〈団体会員〉 8 infinity 株式会社
- 株式会社 AVE NIL
- 株式会社 サウンドファン
- 株式会社 大塚商会
- 株式会社 廣済堂
- ワイズティーネットワーク株式会社
- ご入会、誠にありがとうございます。

暑中お見舞い申し上げます

高野山真言宗 総本山金剛峯寺

管長 中西 啓寶
 執行部長 添田 隆昭
 宗務部長 長谷部 真道
 内務部長 橋本 真人
 執事 橋本 真人
 国際学部長 橋本 真人
 法務部長 佐伯 公応
 執行部長 岡部 観栄
 山林部長 山口 文章
 総務部長 丹羽 義寛
 次長 丹羽 義寛
 社会人局長 佐々木 基文
 局長 佐々木 基文
 奥之院維那 仁賀 大善
 伽藍維那 東 伸光
 東京別院主監 廣瀬 義仙
 東京宗務出張所 廣瀬 義仙
 堀川別院主監 柏田 良辯
 京都宗務出張所 柏田 良辯


〒648 0211 和歌山県伊都郡高野町高野山三三
 TEL 0736(五六)2011
 FAX 0736(五六)4640
<http://www.koyasan.or.jp/>



臨濟宗妙心寺派宗務本所

管長 小倉 宗俊
 宗務部長 栗原 正雄
 総務部長(兼) 上沼 雅龍
 花園会館長 上沼 雅龍
 部長(兼) 上沼 雅龍
 教学部長 野口 善敬
 財務部長 澤田 慈明
 花園会 古山 敬光
 本部長 古山 敬光
 法務部長 吹田 良忠


〒616 8035 京都市右京区花園妙心寺町六四
 TEL 075(四六三)三二二
 FAX 075(四六三)三二二
<http://www.miyoshinji.or.jp/>



天台宗 祖師先德鑽仰大法会

天台座主 森川 宏映
 宗務部長 杜多 道雄
 参務部長 寺本 亮洞
 参務部長 浅野 玄航
 参務部長 甘井 亮淳
 参務部長 森田 源真
 参務部長 森 光俊
 参務部長 林 光俊
 参務部長 森定 慈仁


〒520 0113 大津市坂本四丁目六番二号
 TEL 077(五七七)0022
 FAX 077(五七七)2516
<http://www.tendai.or.jp/>



真言宗智山派宗務所 総本山智積院法務所

管長 小峰 一允
 宗務部長 芙蓉 良英
 寺務部長 馬場 修任
 総務部長 馬場 修任
 執行部長 高麗 行真
 教学部長 高麗 行真
 教化部長 笹沼 弘憲
 法務部長 三神 栄法
 財務部長 久保田 剛士
 宗務出張所長 近藤 昌俊
 別院執事 近藤 昌俊


〒605 0951 京都市東山区東大路七条下ル 東瓦町九六四
 TEL 075(五四)五三六一
 FAX 075(五四)五三六一
<http://www.chisan.or.jp/>



真言宗豊山派宗務所

管長 田代 弘興
 宗務部長 星野 英紀
 総務部長 小島 一雄
 財務部長 岩脇 彰信
 教務部長 笹岡 弘隆
 教化部長 陶山 義憲
 教化センター長 渡会 瑞顕
 総合研究院院長 加藤 純章

〒112 0012 東京都文京区大塚五・四〇・八
 TEL 03(三九五)0639
 FAX 03(三九五)0639
<http://www.buzan.or.jp/>

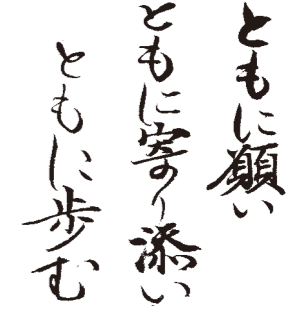


暑中お見舞い申し上げます

曹洞宗宗務庁

管長 江川 辰三
 宗務部長 釜田 隆文
 参議 羽仁 素道
 参議 佐瀬 道淳
 総務部長 河村 松雄
 財政部長 橋本 幸幸
 人事部長 横井 真之
 教学部長 成田 隆真
 伝道部長 渡部 卓史
 出版部長 藏山 大顕
 教化部長 山本 健善

〒105 8544 東京都港区芝一・五二一
 TEL 03(三四五)五四一一
 FAX 03(三四五)五四一一
<http://www.sotozen-net.jp/>
<http://www.sotozen-net.or.jp/>
<http://www.sotozen-net.jp/>
<http://www.sotozen-net.jp/>




浄土真宗本願寺派

結ぶ絆から、
 広がる
 縁へ

管長 石上 智康
 総務部長 池田 行信
 総務部長 阿部 慶一
 総務部長 山下 義円
 副総務 弘中 貴之
 副総務 竹中 了哲
 副総務 尾井 貴童
 副総務 丘山 願海

〒600 8501 京都市下京区堀川通花屋町下る
 TEL 075(三七)五一八一
 FAX 075(三五)一三七一
<http://www.honganji.or.jp/>




真宗大谷派 東本願寺

真宗大谷派
 東本願寺
 nigashiHongani
 Shinshu Otani-ha

宗務部長 但馬 弘
 儀式指導 木全 和博
 研究部長 八島 昭雄
 参務部長 藤井 宣行
 参務部長 土肥 人史
 参務部長 草野 龍子
 推進部長 土肥 人史
 推進部長 土肥 人史
 推進部長 土肥 人史

〒600 8505 京都市下京区烏丸通七条上ル 常葉町七五四
 TEL 075(三七)九一八一
 FAX 075(三七)九一八一
<http://www.higashihonganji.or.jp/>

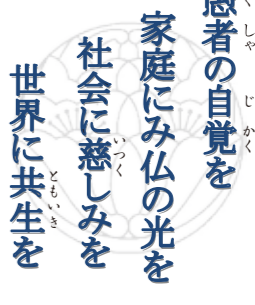


浄土宗 「浄土宗二十一世紀劈頭宣言」

愚者の自覚を
 家庭にみ仏の光を
 社会に慈しみを
 世界に共生を

浄土宗 伊藤 唯真
 宗務部長 豊岡 隼尔
 総務部長 中村 在徹
 教学部長 川中 光教
 財務部長 谷上 昌賢
 社会国際局長 杉山 俊明
 文化局長 新谷 仁海
 総務部長 幸島 正導
 人権同和室長 宮林 雄彦
 災害対策委員長 土方 了哉
 社会福祉推進 職員 一同
 事務局局長 職員 一同


浄土宗宗務庁
 〒605 0062 京都市東山区林下町四〇〇・八
 TEL 075(五二五)二二〇〇
 FAX 075(五二五)二二〇〇
 〒105 0011 東京都港区芝公園四・七・四
 TEL 03(三四三)三三五一
 FAX 03(三四三)〇七四四
<https://jodo.or.jp/>



日蓮宗 日蓮聖人降誕八百年

管長 菅野 日彰
 宗務部長 中川 法政
 伝道局長 塩田 義徹
 総務局長 松永 慈弘
 伝道部長 松井 大英
 教務部長 北山 孝治
 総務部長 大場 正昭
 財務部長 木村 吉孝
 宗務部長 木内 隆志
 日蓮宗現代 三原 正資
 宗教研究所長 渡邊 義生
 日蓮宗新聞社 山口 裕光
 参 与 吉田 顕綱

日蓮宗宗務院
 〒146 8544 東京都大田区池上一・三二・一五
 TEL 03(三七五)七一八一
 FAX 03(三七五)七一八六
<https://www.nichiren.or.jp/>



暑中お見舞い申し上げます



管 長 桃井 日英

宗務総長 二瓶 海照

総務部長 三吉 廣明

教学部長 清水 常光

布教部長 吉崎 長生

財務部長 久野 晃秀

企画部長 平田 義生

〒103 0013 東京都中央区日本橋人形町 二・一九・一

TEL 〇三(五六一四)三〇五五

FAX 〇三(五六一四)三〇五六

<http://www.hokkeshu.or.jp>

一天四海皆帰妙法 お題目総下種運動

咲かそう、いのち

—宗祖日蓮大聖人聖誕800年—

法華宗 (本門流)

管 長 上田 日猷

宗務総長 堀 智泰

総務部長 堀内 浩善

教学部長 峰尾 泉栄

教化部長 木田 慧明

社会部長 坂本 法保

財務部長 寺田 良正

〒602 8447 京都市上京区智恵光院通五辻上る 紋屋町三三〇

TEL 〇七五(四四一)五七六二

FAX 〇七五(四四一)五六六六

<http://www.hokkeshu.jp/>

法華宗 (真門流)

管 長 山本 日恵

宗務総長 河野 時巧

宗務次長 吉永 義康

教務部長 小松 正学

財務部長 吉田 諦規

庶務部長 湯原 正純

社会部長 齊藤 成貴

布教部長 朝倉 俊泰

〒606 0015 京都市左京区岩倉幡枝町九十一 総本山妙満寺内

TEL 〇七五(七九二)七二七一

FAX 〇七五(七九二)七二六七

<http://www.hokkeshu.or.jp>

平成33年 宗祖日蓮大聖人 御降誕八〇〇年

願本法華宗

願本法華宗

会 長 倉持 秀裕

副会長 加藤 玄静

同 桑原 恒久

専務理事 深谷 雅良

常務理事 山口 正純

同 河野 亮玄

同 馬場 知行

同 井倉 賢照

事務局 金子 嘉広

〒330 0063 さいたま市浦和区高砂 四・一三・一八

TEL 〇四八(八六一)二一三八

FAX 〇四八(八六一)六六四九

<http://seibutu.net/>

一般財団法人 埼玉県佛教会

会 長 和田 大雅

副会長 都築 哲信

同 木内 雍明

同 丸山 邦雄

同 宗澤 文良

事務局 山本 昭弘

〒231 0859 横浜市中区大平町九六 西有寺内

TEL 〇四五(六六一)〇一六六

神奈川県仏教会

暑中お見舞い申し上げます



宗務総長 喚阿 宏道

教学部長 別所 泰広

社会部長 蜂谷 眞勝

庶務部長 大窪 功真

財務部長 真弓 佳章

〒520 0113 滋賀県大津市坂本五・一三・一

TEL 〇七七(五七八)〇〇一三

FAX 〇七七(五七八)三四一八

天台真盛宗 総本山西教寺

管 長 福家 英明

宗務総長 村上 法照

教学部長 福家 俊彦

財務部長 明石 清澄

修験道部長 秋田 幸輝

庶務部長 加藤 明信

録 事 三島 宗覚

〒520 0036 滋賀県大津市園城寺町二四六

TEL 〇七七(五二二)五一一〇

FAX 〇七七(五二二)五一二八

天台寺門宗

管 門 長 跡 瀬川 大秀

執行総長 吉田 正裕

執行部長 鴨井 智峯

執行部長 長岡 誠宏

執行部長 大石 隆淳

〒616 8092 京都市右京区御室大内三三

TEL 〇七五(四六一)一一五五

FAX 〇七五(四六一)四〇七〇

<http://minai.jp>

総本山仁和寺 真言宗御室派

管 座 長 仲田 順和

宗務総長 壁瀬 宥雅

執行部長 仲田 順英

総務部長 田中 祐考

庶務部長 浦郷 宜右

〒610 1325 京都市伏見区醍醐東大路町二二

TEL 〇七五(五七二)〇〇〇二

FAX 〇七五(五七二)〇一〇一

<http://www.daisoji.or.jp>

真言宗醍醐派宗務本庁 総本山醍醐寺寺務所

管 法 主 長 倍巖 良舜

宗務総長 田中 瑞修

教学部長 濱田 全眞

庶務部長 佐々木智祥

財務部長 篠塚 章臣

〒547 0045 大阪市平野区平野上町一七・二六

TEL 〇六(六七九)〇〇二六

FAX 〇六(六七九)三〇五〇

<http://www.dainenbutsu.com/>

融通念佛宗 総本山大念佛寺

暑中お見舞い申し上げます



新義真言宗宗務所

〒649 6202 和歌山県岩出市根来二二八六
 総本山根来寺内

TEL 〇七三六(六二)一一四四
 FAX 〇七三六(六二)一〇四四

総本山根来寺

真言宗大覚寺派 大本山大覚寺

平成30年厳修
 勅封般若心経1200年 戊戌開封法会
 いけばな嵯峨御流創流1200年

御開封 平成30年10月1日~11月30日迄
 於：大本山 大覚寺

〒616 8411 京都市右京区嵯峨大沢町四
 TEL 〇七五(八七)〇〇七
 FAX 〇七五(八七)〇〇五五

真言宗須磨寺派 大本山須磨寺

貫主 小池 弘三

〒654 0071 神戸市須磨区須磨寺町四・六・八
 TEL 〇七八(七三)〇四一六

真言宗善通寺派宗務所 総本山善通寺

弘法大師御誕生1250年
 記念大法会厳修

—2023年4月23日(開台)~
 5月14日、6月14日、15日(結願)—
 —24日間—

於：総本山 善通寺

〒552 8506 香川県善通寺市
 TEL 〇八七七(六二)〇一一
 FAX 〇八七七(六二)四三〇二

真言三宝宗 大本山清澄寺

法管主 坂本 光謙
 宗務長 岡田 康秀
 執行長 有井 良隨
 鉄斎美術館 長 森藤 光宣

〒665 0837 宝塚市米谷字清シ一番地
 TEL 〇七九七(八六)六六四一
 FAX 〇七九七(八六)六六六〇
<http://www.kiyoshikojin.or.jp>

真言宗中山寺派 大本山中山寺

長老 今井 淨圓

〒665 8588 宝塚市中山寺二丁目十一
 TEL 〇七九七(八七)〇〇二四
 FAX 〇七九七(八七)九八七七
<http://www.nakayamadera.or.jp>

東寺真言宗

宗務総長 橋本 尚信

〒601 8473 京都市南区九条町一
 東寺真言宗宗務所
 TEL 〇七五(六七)三七一七
 FAX 〇七五(六六)六八五六

信貴山真言宗 総本山朝護孫子寺

管長 野澤 密孝
 前管長 田中 眞瑞
 元管長 鈴木 貴晶

〒636 0923 奈良県生駒郡平群町信貴山
 TEL 〇七四五(七二)二二七七

真宗高田派 本山専修寺

平成29年11月28日
 御影堂・如来堂
 国宝に指定されました

〒514 0114 三重県津市一身町二八一九番地
 TEL 〇五九(二三)四一七一
 FAX 〇五九(二三)一四一四

西山浄土宗 総本山光明寺

法管主 堀本 賢順
 宗務総長 櫻井 随峰
 執事長 櫻井 随峰

〒617 0811 京都府長岡京市粟生西条の内
 二六番地の一
 TEL 〇七五(九五)〇〇〇二
 FAX 〇七五(九五)二二六四
 〒194 0215 東京都町田市小山ヶ丘一・二
 TEL 〇四二(七九)八五八五
<http://www.komyo-ji.or.jp/>
 〒223 0053 神奈川県横浜市港北区綱島西二二二番地
 TEL 〇四五(五四)四八九四
 E-mail:k-deh@excatv.ne.jp

暑中お見舞い申し上げます



愛知県仏教会

顧問 吉田 教行
 顧問 伊藤 正導
 会長 舎人 経昭
 副会長 渡邊 徳温
 副会長 山田 泰信
 副会長 岩木 涼山
 理事長 軽部 浩史
 事務局長 佐野 真吾

〒468 0051 名古屋市中区植田一・三二
 全久寺内
 TEL 〇五二(八九)九二九〇
 FAX 〇五二(八九)九二九〇

大阪府佛教会

会長 加藤 定厚
 (浄土真宗本願寺派 大行寺)
 副会長 村山 廣甫
 (曹洞宗 東光院)
 同 森 快隆
 (真言宗 葛井寺)
 同 藪木 恵照
 (日蓮宗 妙浄寺)
 同 瀧藤 尊淳
 (和宗 四天王寺)
 監事 丹農 秀知
 (浄土宗 専称寺)
 同 立石 泰教
 (浄土真宗本願寺派 浄泉寺)
 事務局長 二上 寛弘
 (真言宗 釈迦院)

〒552 0021 大阪市港区築港一・十三・三
 釋迦院内
 TEL 〇六(六五)五七一〇

公益財団法人 仏教伝道協会

会長 木村 清孝
 理事長 桂 紹隆
 理事 村上 大峻
 理事 上山 邦彦
 理事 門脇 邦彦
 理事 野村 邦武
 理事 沼田 恵明
 理事 生田 忠士
 監事 中野 東禅
 監事 松村 智司

〒108 0014 東京都港区芝四丁目三・一四
 TEL 〇三(三四)五八五一
 FAX 〇三(三七)九八二七
<http://www.bdk.or.jp>

聖観音宗 浅草寺

貫首 田中 昭徳
 執事長 守山 雄順

〒111 0032 東京都台東区浅草二・三・一
 TEL 〇三(三八)四二〇一
 FAX 〇三(三八)四二〇一

金峯山修験本宗 総本山金峯山寺

管長 五條 良知
 宗務総長 五條 永教
 執行長 五條 永教

〒639 3115 奈良県吉野郡吉野町
 吉野山二四九八
 TEL 〇七四六(三二)八三七一
 FAX 〇七四六(三二)四五六三
<http://www.kinpusen.or.jp>

念法真教 総本山小倉山金剛寺

〒538 0054 大阪市鶴見区緑三・四・二二
 TEL 〇六(六九)一一〇一
<http://www.nenpoushinkyou.jp>

孝道教団

統理 岡野 正純

〒221 0064 横浜市神奈川区鳥越三八
 TEL 〇四五(四三)一一〇一
 FAX 〇四五(四三)一一八八

暑中お見舞い申し上げます

会 長 姉川 慈航

〒404 0032 山梨県甲州市
塩山下粟生野一四五九

TEL 〇五五三(三三)九六四二
FAX 〇五五三(三三)九六五四

山梨県仏教会

会 長 菅野 日彰

理事長 新美 昌道

事務局 長 新倉 典生

〒123 0851 東京都足立区梅田一二十六十
善立寺内

TEL 〇三(三八八六)一三六七
FAX 〇三(三八八六)八二五二

東京都仏教連合会

会 長 東伏見具子

理事長 末廣 久美

〒151 0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷
四・五・十一・二〇五

TEL 〇三(五七七二)〇六七七
FAX 〇三(六四三四)〇一八四

http://jwvf.jp
E-mail:info@jwvf.jp

**公益社団法人
全日本仏教
婦人連盟**

会 長 越智 瑞啓

副会長 白石 一玄

副会長 仁田 喜潤

副会長 叶 宜朗

事務局 長 谷本 哲岳

書記 高木 恒人

〒799 1607 愛媛県今治市朝倉上甲九一八
TEL (F) 〇八九八(五六)二二〇四

愛媛県仏教会

理事長 中山 秀成

〒174 0041 東京都板橋区舟渡四・十五・一
TEL 〇三(三九六七)三二八八

日本仏教鑽仰会

会 長 藤田 隆乘

副会長 市川 智康

副会長 柴田 哲彦

理事長 西郊 良光

事務局 長 渡邊 真行

〒210 8521 神奈川県川崎市川崎区
大師町四・四八

TEL 〇四四(二六六)三四二〇
FAX 〇四四(二七七)八一六三

日韓仏教交流協議会



和宗 妙見宗

真言宗山階派

真言宗泉涌寺派

真言宗国分寺派

真言宗大鳴派

浄土宗西山禅林寺派

浄土宗西山深草派

真宗佛光寺派

真宗興正派

真宗木辺派

臨濟宗南禅寺派

臨濟宗建長寺派

臨濟宗天龍寺派

臨濟宗東福寺派

法華宗(陣門流)

本門法華宗

法相宗

聖徳宗

律宗

青森県仏教会

岩手県仏教会

栃木県仏教会

群馬県仏教連合会

千葉県仏教会

暑中お見舞い申し上げます

管 長 横田 南嶺

宗務総長 青木 宜孝

〒247 8503 鎌倉市山ノ内四〇九
TEL 〇四六七(二二)〇四七八
FAX 〇四六七(二三)三〇二七

http://www.engakuji.or.jp

**臨濟宗円覚寺派
大本山円覚寺**

法 主 加藤 円住

〒251 0001 神奈川県藤沢市西宮一・八・一
TEL 〇四六六(二三)七二七六

**時宗
総本山清浄光寺**

管 長 近藤 博道

宗務総長 盛井 幸道

二〇二二年
宗祖隠元禪師三五〇年大遠講

〒611 0011 京都府宇治市五ヶ庄三番割三四
TEL 〇七七四(三二)三九〇〇
FAX 〇七七四(三二)六〇八八

**黄檗宗
大本山萬福寺**

管 長 有馬 頼底

宗務総長 佐分 宗順

〒602 0898 京都市上京区今出川通烏丸東入
相国寺門前町七〇一番地

TEL 〇七五(二三二)〇三〇一
FAX 〇七五(二二二)三五九一

http://www.shokoku-ji.jp

**臨濟宗相国寺派
大本山相国寺**

華嚴宗管長 狹川 普文

東大寺別當

〒630 8587 奈良県奈良市雜司町四〇六・一
TEL 〇七四二(二二)五五一一
FAX 〇七四二(二二)〇八〇八

華嚴宗

講 有 高須 日良

宗務総長 木村 日覚

本山宿清寺

〒602 8336 京都市上京区一条通七本松西入
滝ヶ鼻町一〇〇五番地の一

TEL 〇七五(四六三)四六二〇(代)
FAX 〇七五(四六三)四六五一

本門佛立宗 宗務本庁
〒602 8377 京都市上京区御前通一条上
東堅町一〇番地

TEL 〇七五(四六一)一一六六(代)
FAX 〇七五(四六四)五五九九

京都佛立ミュージアム
TEL 〇七五(二八八)三三四四

URL http://www.hbmsmuseum.jp

**本門佛立宗
本山宿清寺**

会 長 中尾 了信

〒514 0114 札幌市中央区北三条西
十九丁目二・一

浄土真宗本願寺派北海道教区教務所内

TEL 〇一一(六一)九六二三

北海道仏教会連盟

真言律宗
総本山西大寺

真言律宗管長 大矢 實圓

真言律宗事務長 松村 隆誉

総本山西大寺
〒631 0825 奈良市西大寺芝町一丁目一の五

TEL 〇七四二(四五)四七〇〇
FAX 〇七四二(四五)四七二〇

会 長 鈴木 堯將

副会長 徳永 光由

副会長 永徳 眞隆

副会長 奥田 俊裕

事務局 長 長谷川 玄應

〒316 0032 茨城県日立市西成沢町二・十一・二
宝塔寺内

TEL 〇二九四(三七)二六一七
FAX 〇二九四(三四)六二六三

茨城県仏教会

会 長 保森 英士

専務理事 小田 修史

事務局 長 三瓶 信晃

〒963 8877 福島県郡山市堂前町四・二四
如寶寺内

TEL 〇二四(九二二)〇六〇七
FAX 〇二四(九二二)〇九九三

福島県仏教会

暑中お見舞い申し上げます

暑中お見舞い申し上げます

- 【個人会員】
- 稲盛 和夫(京セラ株式会社名誉会長)
 - 社本 公一(公認会計士)
 - 天性寺 毛利 俊行(山形県)
 - 護勢寺 菅原 公宇(宮城県)
 - 福聚院 伊達 廣三(宮城県)
 - 慈願寺 池田 行信(栃木県)
 - 東榮寺 大森 篤史(埼玉県)
 - 法瑠寺 矢島 浄純(埼玉県)
 - 建福寺 安野 正樹(埼玉県)
 - 光明寺 石上 智康(千葉県)
 - 萬福寺 垣内 善勝(東京都)
 - 妙定院 小林 正道(東京都)
 - 慈眼寺 櫻井 英幸(東京都)
 - 浄心寺 佐藤 雅彦(東京都)
 - 信松院 西村 輝成(東京都)
 - 玉林禅寺 長谷 琢堂(東京都)
 - 慶安寺 深澤 信善(東京都)
 - 真照寺 堀井 隆川(東京都)
 - 廣徳寺 板坂 光明(神奈川県)
 - 大蔵寺 佐藤 直道(神奈川県)
 - 金蔵院 眞田 有快(神奈川県)
 - 龍泉寺 壽山 良光(神奈川県)
 - 圓満寺 西郊 良光(神奈川県)
 - 正泉寺 野澤 隆幸(神奈川県)
 - 重蓮寺 関崎 幸孝(新潟県)
 - 玄向寺 荻須 眞教(長野県)
 - 本光寺 木村 光正(静岡県)
 - 寂光院 松平 實胤(愛知県)
 - 太福寺 佐久間 大道(兵庫県)
 - 善隆寺 杉浦 栄俊(兵庫県)
 - 吉祥院 曾我 龍慶(兵庫県)
 - 精明寺 足田 哲壽(鳥取県)
 - 龍仙寺 武田 昭英(広島県)
 - 誓光寺 村上 智真(山口県)
 - 西光寺 高橋 篤法(大分県)

- 【特別会員】
- 大本山東福寺 遠藤 楚石
 - 蓮華院誕生寺 川原 英照
 - 尾道仏教会 麻生 章雄
 - 實相山中央寺 南澤 道人
 - 信州善光寺 若麻績信昭
 - 妙見閣寺 竹内 日祥
 - 一般社団法人仙台仏教会 伊達 廣三
 - 壺阪山南法華寺 常盤 勝範
- 【団体会員】
- 京セラ株式会社(電子機器製造)
 - 東映株式会社(映画)
 - 株式会社カナム(建築)
 - 大建工業株式会社置材部(建築)
 - 日鐵住金建材株式会社(建築)
 - 松井建設株式会社(建設)
 - 総合警備保障株式会社 城東支社(警備)
 - 東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部第一課(保険)
 - 損害保険ジャパン日本興亜株式会社(保険)
 - 大和証券株式会社 営業サポート部(ビジネスサポート)
 - 野村證券株式会社 金融公共公益法人部(金融)
 - 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(金融)
 - キャノンマーケティングジャパン株式会社(ビジネスソリューション)
 - 朝日ビジネスソリューション株式会社(コンサルティング)
 - 株式会社大陸旅遊(旅行)
 - 株式会社阪急阪神ビジネストラベル(旅行)
 - 株式会社ビーエス観光(旅行)
 - 株式会社JTB 新宿第一事業部(旅行)
 - 近畿日本ツーリスト株式会社(旅行)
 - 東日観光株式会社(旅行)
 - 東武トップアーツ株式会社(旅行)
 - 株式会社わらび座(旅館・劇団)
 - 日本テンプルヴァン株式会社(寺院経営コンサルタンツ)
 - いちよしビジネスサービス株式会社(総合販売)
 - 有限会社新宿アカウンティングオフィス(経営コンサルティング)
 - 株式会社社縁(寺社仏閣総合リスクコンサルタンツ)
 - 8 infinity 株式会社(神社仏閣総合経営支援)
 - 株式会社東海大坂レンタル(イベント・エネルギー)
 - 株式会社エコ・マイニング(環境・エネルギー)
 - FTエナジー株式会社(電力・エネルギー)

- 渡邊 永(宮城県)
- 川村 進(千葉県)
- 鈴木 朝雄(千葉県)
- 小川 昌美(東京都)
- 北野 謙治(東京都)
- 小林 昇(東京都)
- 平 みきお(東京都)
- 鳥居 邦夫(東京都)
- 松村 朱実(東京都)
- 天久保 貴(神奈川県)
- 君和田茂男(神奈川県)
- 佐藤 泰之(神奈川県)
- 中村美津江(神奈川県)
- 東田 樹治(神奈川県)
- 松田 健(神奈川県)
- 田中 悠樹(長野県)
- 山崎 忠征(愛知県)
- 安田 容造(京都府)
- 平野 泰寛(和歌山県)
- 井上美和子(佐賀県)
- 塩月 光夫(宮崎県)
- 赤松 広隆(衆議院議員)
- 荒井 聰(衆議院議員)
- 岩屋 毅(衆議院議員)
- 枝野 幸男(衆議院議員)
- 大塚 高司(衆議院議員)
- 大串 博志(衆議院議員)
- 金子 恭之(衆議院議員)
- 上川 陽子(衆議院議員)
- 河村 建夫(衆議院議員)
- 小島 敏文(衆議院議員)
- 佐藤ゆかり(衆議院議員)
- 関 芳弘(衆議院議員)
- 高市 早苗(衆議院議員)
- 野田 毅(衆議院議員)
- 原口 一博(衆議院議員)

6月18日時点(敬称略・順不同)



- 新潟県仏教会
- 石川県仏教会
- 福井県仏教会
- 長野県仏教会
- 岐阜県仏教会
- 静岡県仏教会
- 滋賀県仏教会
- (一財)京都仏教会
- 京都府仏教連合会
- 兵庫県仏教会
- 和歌山県仏教会
- 鳥取県仏教連合会
- 鳥根県仏教会
- 岡山県佛教会
- (一社)徳島県仏教会
- 香川県仏教会
- 高知県仏教会
- 福岡県仏教連合会
- 福岡県仏教連合会
- 長崎県仏教連合会
- 宮崎県仏教連合会
- 沖縄県仏教会
- (公社)日本仏教保育協会
- (公財)国際仏教興隆協会
- 東京ブディストクラブ
- (一社)仏教情報センター
- (公社)在家仏教協会

- 【賛助会員】
- 株式会社大津(印刷)
 - 株式会社オメガ・コミュニケーションズ(翻訳、出版物企画・制作)
 - 株式会社アイ・エイ・ティ・コーポレーション(出版物企画・制作)
 - 新日本法規出版株式会社(法規図書出版)
 - 株式会社廣済堂(印刷・IT・Web・求人広告・人材サービス)
 - 株式会社便利堂(美術印刷・企画)
 - 有限会社ルンビニ(保険代理店)
 - ワイズティーンネットワーク株式会社(紅茶卸、小売・店舗経営)
 - 株式会社サンモトヤマ(ファクション、インテリア輸入・販売)
 - 株式会社サウンドファン(音響バリアフリー開発・製造・販売)
 - 株式会社大塚商会(シテム機器、ソフトウェア販売)
 - 株式会社京扇堂(扇子製造・販売)
 - 株式会社京念珠刑部(念珠製造・販売)
 - 株式会社若林工芸舎(文化財保存修理)
 - 株式会社公益社(葬祭)
 - 株式会社ダイセイ(総合商社)
 - 株式会社いせや(石材業)
 - 株式会社AVENTAIL(お寺の窓口運営・WEB制作)
 - 全日本宗教用具協同組合
 - 全日本葬祭業協同組合
 - 岩手県葬祭業協同組合
 - 埼玉葬祭業協同組合
 - 東京都葬祭業協同組合
 - 神奈川県葬祭業協同組合
 - 岐阜県葬祭業協同組合
 - 名古屋葬祭業協同組合
 - 愛知県葬祭業協同組合
 - 京都中央葬祭業協同組合
 - 大阪葬祭業協同組合
 - 福岡県葬祭業協同組合
 - 長崎県葬祭業協同組合
 - 一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
 - 一般社団法人日本石材産業協会
 - 一般社団法人遺品整理士認定協会
 - 一般社団法人LDS相談センター
 - 一般社団法人仏教検定協会
 - 一般社団法人PRAY for (one)
 - 一般財団法人ライフプランニングセンター
 - 一般財団法人100万人のクラシックライブ
 - 日本仏教看護・ビハラー学会
 - 准秩父観音霊場三十四札所

檀家数減少時代を考える

お寺の宗教性を高める2つの方法

株式会社社旅・代表取締役社長 堀内克彦

僧侶講習会で講師をさせて頂くとよく受ける質問の一つに、「入りやすさを強調して敷居を下げる、消費だけされて終わりませんか？」というものがあります。

○むやみにお寺を開くと、どんな人がくるか分からない

○仏教に興味ない人が来て盛り上がりませんか

○お寺に来るのであれば、お寺のことを勉強しておくべき

これらも類似した言葉です。

私はこうした考えは半分正しく、半分は間違っていると思っています。つまりやり方次第ということですが、人口が減っていくこれからの時代には、敷居を下げるのが宗教性を高める手段になるよう設計していく必要があります。

そもそも私はお寺の宗教性を高める手段として、2つの道があると考えています。一つは少数精鋭で、ルールを理解できる人だけが集まる方法。場を閉じることで異物を排除し、徹底的に

純化する道です。

これは多くの方にとって、分かりやすい口ジョックでしょう。メンバー全てが一つの方向を向いているなら、宗教性は高まります。そして純化策は人間がひとつの土地から動かずに暮らす時代には、最も効率的なコミュニティの運営方法でした。

構成員がルール（暗黙的なものも含めて）を理解していれば、余計な説明やトラブルへの対処コストは発生しません。

信仰も家族単位で受け継がれるので、新たな勧誘は不要です。新参者は場の振る舞い方を「常識」として身に付けているのでスムーズに溶け込みますし、親から引き継いでいる「信用」のおかげで自分を説明する手間も省けます。

ですが、人が住む場所を移動しながら生きる時代になり、この方式が崩れかけているのはご承知の通りです。私はこうした流れを、「血縁」「地縁」「社縁」「知縁」という言葉で表しています。

「家の宗教は終わった」「これからは

個の教えだ」という言葉を、私はあちこちで聞きました。これを伝統の軽視、家族の崩壊、個人主義の台頭と述べるのは簡単です。しかし私はこうしたものとも違うのではと感じています。

人類は生まれて一番最初に「血縁」を手に入れました。続いて村や小国ができて、住む土地で人が結びつく「地縁」が役割を担います。

しばらくはこの2つを中心に社会は成り立ちますが、産業革命や高度経済成長が始まると、状況が動き出します。会社が人と人を取り持つ「社縁」時代の幕開けです。

はっきり言ってこの社縁とお寺は、相性の良いものではありませんでした。しかしここに来て、お寺に有利なもの一つ一つの縁が生まれています。それは知識や興味、問題意識を媒体に、人と人がつながる「知縁」です。

マイナーな趣味や少数の人だけが持つ悩みなど、「知縁」は身の回りでは共感を得にくいものを中心に、インターネットで急速に結びつくようになりました。

例えば、私が開催している寺社が好きな男女の婚活イベント「寺社コン」では、「普段は趣味を聞かれても旅行と濁す」とか、「友達と出かけても、好きな場所に行けない」なんて言葉がよく聞きます。

週末ごとにあちこちの寺社を巡って

れた方はもちろんですが、応対したスタッフのお坊さんにもいつもとは異なる質問がどんどん飛び出し、大きな学びがあったそうです。

さらにはこのイベントに参加した方で、もともと仏教についてほとんど知らなかったのに、一念発起してお坊さんになられた方まで誕生したとのことでした。

敷居を下げて初心者を受け入れることは、お寺の宗教性を高めるためにも役に立ちます。前号で紹介したお寺を布教と経済両面で成り立たせる「宿坊」「仏前結婚式」「企業セミナー」「信徒創造」「祈願・祈祷寺化」は、こうした志向のもとに組み立てています。

そして最後に、初心者を受け入れる時に気を付けた点について。私は敷居を下げてお寺に人を呼び込むときは、全体と例外のモラルを分けることが大切と感じています。

お寺を開けばこれまでの檀家さんや信徒さんとは異なり、お寺の慣習やマナーに対する理解の浅い人（外国人も含む）が来るようになります。

するとトラブルや衝突、そこまではない方も「あれっ？」と思うことは増えるはず。しかしこれらを悪意として捉えないことが鍵になります。日常的にお寺や僧侶と接する機会のない方は、ドキドキオオオしながら

いるなどと語れば、たいいていの場所（お坊さんがあまり顔を出不さない場所）では変わり者扱いされます。場合によっては深刻な悩みがあると勘ぐられたり、宗教に傾倒する危険人物と見られることも少なくありません。

このためこうした方は、周りに合わせて興味の薄いカラオケや遊園地に行ったり、一人で黙々と趣味を楽しむことが大半でした。デートで「どこぞのお寺に行こう」なんて言えば、それだけで別れを切り出されるリスクもあったわけです。

しかし私は寺社コンを十年続けてきました。ここ数年は一年に千人以上の方が参加されています。

このような話を講演でさせて頂いたのが、京都の東本願寺です。

境内にある同朋会館は全国の真宗大谷派寺院やその門徒さんの研修施設ですが、一般の方も受け入れることを検討されていました。しかし仏教を知らない人が来ると、場の空気が劣化するのではという意見もあり、外に開く意義や注意点を整理してほしいというのが私が呼ばれた経緯です。

お寺に足を踏み入れます。私自身、初めて宿坊に泊まった時はものすごく緊張しました。

なので何か問題が発生した時、九割以上は単なる理解不足です。ご本尊に油をかけるような例外には迅速な対応が必要ですが、全体にモラル違反と感ずることは、初心者のつまづきやすい点を見つけたと認識すれば済む話です。

もしもこうした初心者の気持ちに疑似的にでも体感したいと思ったら、お坊さんには教会に行くことをお勧めします。

入りやすい寺院と入りにくい寺院の違い、アウエーの場に足を踏み入れる不安、勧誘されたり、作法が分からず怒られるのではという恐怖など、それは自分のお寺を見つめる上でも役に立つでしょう。

堀内克彦

株式会社社旅・代表取締役社長

宿坊研究会・縁結び神社研究会・お守り研究会を運営し、参加者1000人を越える寺社旅サークルの主宰や複数企業の顧問、仏前結婚式盛り上げ企画、お寺の漫画図書館、寺社好き男女の縁結び企画「寺社コン」などをプロデュース。

著書に『宿坊に泊まる（小学館）』『ころ美しく京のお寺で修行体験（淡交社）』『恋に効く！えんむすびお守りと名所山と溪谷社』など。



東本願寺での講演

が、ご住職は宿泊者と一緒に食事をしたり、しばしば夜遅くまで語られています。そして映像の中で流れてきたのは、宿泊された女性が住職の法話に涙ぐまれていた場面です。



法話の様子

宿坊光澤寺

私がお寺の宗教性を高めるもう一つの方法として、多くの方を受け入れながら初心者の疑問や質問と徹底して向き合う形もあるのではと提案しています。

身内同士の当たり前や慣習、暗黙の了解に疑問を抱く新参者は、お寺を原点に立ち返らせませす。素朴な質問が許されるのは素人の特権で、当たり前前を言語化した作業はその場の宗教性をも磨きます。

先日、私が出演させて頂いた、あるテレビ番組では、鳥取県にある光澤寺のVTRが放映されました。

こちらは一日一組限定の宿坊です

こちらの住職は、「仏教に馴染みのない」「初対面」の方を相手にした、「少人数でフレイストウフレイス」の法話と限定すれば、他の追従を許さないほどに磨かれています。

同朋会館も私が講演させて頂いた後、一般の方を対象にした『東本願寺に泊まって学ぶ親鸞講座』を定期開催されるようになりました。

宗教法人運営のための 法律入門

宗教法人の管理運営 2



責任役員

1. 責任役員の地位

責任役員は、宗教法人が必ず設置しなければならない意思決定機関です。この責任役員制度は、認証制度や公告制度とともに宗教法人法の3本の柱といわれています。

責任役員の数は3人以上で、必ず規則に記載しておかなければなりません(宗教法人法第18条1項、第12条1項5号)。

責任役員は、宗教法人の事務に関して審議します(同法第18条4項)。この責任役員による事務の決定に基づいて、代表役員が事務の執行をします。規則の定めがない限り、法人の事務は責任役員の定数の過半数で決定します。この場合、議決権は平等です(同法第19条)。責任役員の会議体については、宗教法人法は規定していません。従って持ち廻りで決めても一向に差し支えありません。しかし、責任役員が会議体を構成することは、法人運営の在り方としては一般に優れていると考えられます。

2. 総代との違い

責任役員は、宗教法人の意思決定機関ですから、かつての宗教団体法や宗教法人令に定められていた総代とは異なります。かつての総代は、住職や主管者等の補助者にすぎませんでした。また、資格も総代は檀信徒に限られていました(総代は宗教法人法には規定されていません)。しかし、責任役員は宗教法人法における信者に限られてはいません。責任役員は、信者でなくてもかまいませんので法人の管理運営に最も適した者を任意に選ぶことができます。

3. 責任役員の職務権限

責任役員の職務は、宗教法人の事務の決定です(同法第18条4項)。宗教法人の事務とは「礼拝の施設、その他の財産を所有し、維持運用し、宗教法人の目的達成のための(同法第1条1項)、宗教事項以外の事項についての一切の行為をいいます。純粋な宗教上の事項は除外されますが、儀式行事執行のために用いる祭具を調達したり、布教のための印刷物を作ったりすることは、宗教上の事項に密接していますけれども、責任役員の事務に属します。

4. 規則記載事項

責任役員の職務権限は、法人規則に必ず記載しておかなくてはなりません(同法第12条1項5号)。責任役員の職務権限に属する一般事務としては

- ① 予算の作成
- ② 決算(財産目録、貸借対照表、及び収支計算書)の承認
- ③ 年度末剰余金の処分
- ④ 特別財産及び基本財産の設定及び変更

があります。

その他宗教法人法で規定されているものを右に掲げておきました。これら以外にも重要と思われる事項については、規則に記載しておくことができます。議決の方法、手続等は、各宗教法人で、それぞれ任意に規定でき、宗教法人の自主性が尊重されています。

責任役員が決める法人事務

- ① 予算の作成
- ② 決算の承認
- ③ 年度末剰余金の処分
- ④ 財産目録の作成
- ⑤ 不動産の処分
- ⑥ 借入または保証
- ⑦ 主要建物の新築・改築・増築・移築・除去・模様替え
- ⑧ 境内地の著しい模様替え
- ⑨ 境内建物及び境内地の用途変更
- ⑩ 規則の変更
- ⑪ 合併
- ⑫ 解散及び残余財産の処分
- ⑬ 事業を行う場合には、その管理運営・収益の処分

作成・監修 弁護士 長谷川正浩

『私が大切にしている仏教の教え』

「仏教に出会ってなかったら、どうなっていたのか？」ふとそう思うことがあります。寺の娘として生まれたものの、住職である父親がお寺を守って、長男である兄が後継者になって当たり前という感覚でしかありませんでした。ご本尊、経本が目の前にあっても、ただの置物でしかありませんでした。そんな時、父が亡くなり、後継者の重圧から逃げるように兄が引きこもりになり、ご門徒が一斉に他のお寺へ移られたのです。

仏教に無関心だった私がお寺を継ぐことを余儀なくされました。一つの逃げ道として、仏教にも関係のある池坊短期大学で華道を学ぶことにしました。ある日、華道の師から「あなたは寺の子に生まれながらなぜ仏教を学ばないの？」聞かれたのです。私は「強い意思さえあれば生きていけます。」と応えたのです。すると師は「あなたの意思で花は咲きますか？そのことを知る為に仏教に出会いなさい。」といわれたのです。

その言葉に背中を押されるように大谷専修学院(東本願寺)へ入学しました。私を迎えてくれた師は「君はなぜこの学院へ来たのか？」と聞きます。私は「すべてお寺の犠牲になっています。最悪の人生です。」と応えたのです。すると師は「父さんの死、兄さんの引きこもり、ご門徒がゼロになってなかったら、この学院へ来てなかった。これも縁や。縁というと良縁を想像するが、人生には、思いがけず求めてもない逆縁が振りかかってくる。嫌な出来事を、怒り恨みで終わるのか、これも仏縁として活かすのか大きな違いや。身の事実を生きる。」とおっしゃったのです。

そのとき出会ったのが阿弥陀経の「青色青光、黄色黄光、赤色赤光、白色白光」です。青色で生まれた私が黄色になることはできない。それぞれが、かけがえのない「命」を賜り、それぞれがこのお浄土で光り輝いて存在している。それぞれ事情を持って生きている私たちだけど、お浄土の世界をいただくと、共に生きることができるというのです。

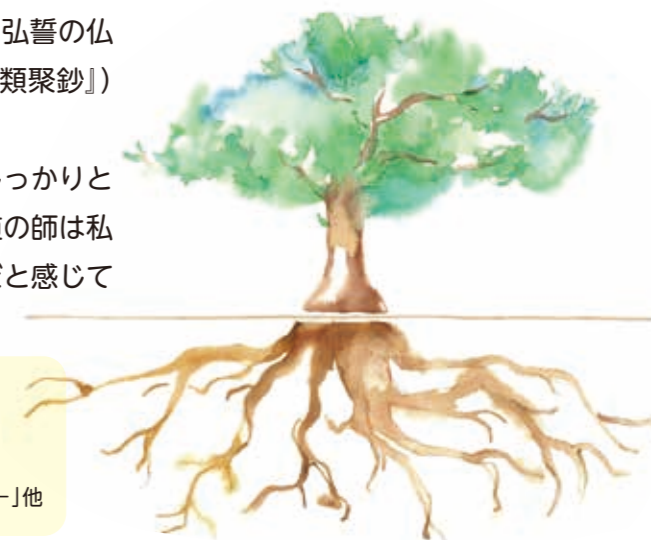
まさか置物としか見ていなかった経本にこんな尊い言葉が書かれているとは知りもしませんでした。さらに出会ったのが「心を弘誓の仏地に樹て、情を難思の法海に流す。」(親鸞聖人『浄土文類聚鈔』)という言葉です。

大地に根をもたない樹木は逆風で簡単に倒れます。しっかりとした仏教という依り処をもたなければなりません。華道の師は私に、「『根』を張って生きなさい」と投げかけてくれたのだと感じています。

プロフィール

川村妙慶(かわむら みょうけい) 真宗大谷派 正念寺

著書:「持たない暮らしのすすめ-本当の幸せを得るための人生の法則-」他



法話

ぶつぽうそう

2

「ぶつぽうそう(仏法僧)」では専門家や大人だけではなく、子どもでも分かりやすい言葉や内容を心がけて、日々の生活に役立ち活かしていける法話を紹介いたします。

公益財団法人 全日本仏教会 主催

第2回 花まつりデザイン募集



— あなたの作品でお釈迦さまの誕生日をお祝いしましょう —

全日本仏教会では、来年制作する花まつりポスター・絵はがきの新デザインを募集しております。ポスター・絵はがきとなる作品は、全国の寺院や地域で行われる花まつり行事や、各教育施設で頒布されています。第1回応募作品で制作したポスターと絵はがきの頒布・配布の部数は、合計10万部を超えて全国に配布されています。

第2回となる今回は「楽しい花まつり」をテーマとして作品を募集します。みなさんの想うお釈迦さまご誕生のお祝いを豊かに表現してみてください。

たくさんのご応募をお待ちしております！

■ 募集要項 ■

応募資格・条件	プロ・アマチュア問わず、すべての方。 未発表のオリジナル作品で、テーマである「楽しい花まつり」に沿う内容の作品。
作品規定	素材・画材・技法は自由（デジタルも可）。募集作品サイズは下記を参照。 用紙：A3サイズ以上（297mm×420mm 以上） デジタル：300dpi以上（15MB、5000×7000ピクセル 以上）
賞金	■ポスター大賞・・・賞金5万円 ■絵はがき大賞・・・賞金1万円
応募メ切	2018年9月30日（当日消印有効）



その他、応募方法や詳細は全日本仏教会webをご確認ください。

◆問い合わせ◆ 公益財団法人 全日本仏教会 広報文化部 03-3437-9275

公益財団法人 全日本仏教会 協賛

花まつりスイーツコンテストの開催



本会加盟団体である曹洞宗で花まつりスイーツコンテストを開催します。甘茶の自然なあまさを活かしたスイーツや、仏前にお供えして一緒に食べたいような、「花まつり」にふさわしいお菓子を募集し、下記のとおりコンテストを開催します。ぜひ、ご応募ください。

■ 募集要項 ■

募集作品	A 甘茶を使ったオリジナルスイーツ B 花まつりにふさわしいオリジナルスイーツ
作品規定	既に販売・発表されている作品は応募不可
応募資格	プロ部門・・・お菓子の製造・販売に携わっている方 アマチュア部門・・・一般の方・製菓学校の学生など
応募規定	応募は1人1作品 団体名での応募も可
応募メ切	2018年9月30日（当日消印有効）



その他、応募方法や審査会の詳細については曹洞宗webサイトをご確認ください。

◆問い合わせ◆ 曹洞宗宗務庁 花まつりスイーツコンテスト係 03-3454-5415

